

シーニックバイウェイ「秀逸な道」の現地看板を設置します！

～並木のウエルカムゲートを抜けて絶景へと至る道～

シーニックバイウェイ北海道推進協議会（事務局：北海道開発局）では、令和2年度にシーニックバイウェイ「秀逸な道」※1制度を創設し、地域の活動団体がお薦めする、特に魅力的な景観の道路をシーニックバイウェイ「秀逸な道」として、これまで15区間認定しています。

このたび、令和6年度に選定区間へ認定された「並木のウエルカムゲートを抜けて絶景へと至る道」の起終点を示す看板を設置することになりましたので、お知らせします。

また、起点側看板設置箇所において活動団体による看板の除幕式を行います。

○東オホーツクシーニックバイウェイ「並木のウエルカムゲートを抜けて絶景へと至る道」

秀逸な道「並木のウエルカムゲートを抜けて絶景へと至る道」は、東オホーツクシーニックバイウェイ（国道243号美幌町）に位置し、誰もが認める絶景「屈斜路湖」を堪能できる美幌町市街地から美幌峠頂上部までの延長約2.3kmの区間です。美幌町市街地と美幌峠間の「白樺並木」や、頂上周辺の「低い熊笹」景観が峠に向かう期待を膨らませる道路です。

設置する看板は、国道243号沿線に植樹されている白樺並木をピクトグラムで表現したデザインです。

（1）看板設置箇所

国道243号 網走郡美幌町

起点側：字稲見（美幌自動車学校付近）

終点側：字古梅（道の駅「ぐるっとパノラマ美幌峠」駐車場出入口付近）

（2）看板の除幕式

令和7年9月26日（金）15時30分

看板設置箇所のうち、起点側の網走郡美幌町字稲見（美幌自動車学校付近）において、活動団体による除幕式を行います。現地取材を希望する場合は、下記の問い合わせ先へ申込みください。

（3）設置イメージ

別紙参照

※1：シーニックバイウェイ「秀逸な道」では、多様な主体の連携のもと、ハード・ソフトの景観の維持・形成に向けた取組等により観光資源としてさらに磨き上げ、その魅力を発信することによりドライブ観光客の誘客を促進していきます。

シーニックバイウェイ「秀逸な道」の全15区間は、北海道開発局HPから確認出来ます。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_kei/slo5pa0000009at1.html

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部 電話 0152-44-6510

道路計画課 課長 美馬 大樹（内線351）

道路計画課 道路調査官 土田 和宏（内線477）

網走開発建設部HP <https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/>



シーニックバイウェイ（秀逸な道）位置図

東オホーツクシーニックバイウェイ

並木のウェルカムゲートを抜けて
絶景へと至る道（美幌町） 13



現地看板設置イメージ

【表面】



【起点側：字稲見】

(美幌自動車学校付近)



【裏面】



【終点側：字古梅】

(道の駅付近)



※写真はイメージです

現地看板設置箇所

